



韓国 MERS 疑い患者が中国に入学 韓国防疫体制に穴

中央通訊社 www.cna.com.tw 2015-05-28 09:39

(中央社記者 姜遠珍 ソウル 28 日電)

韓国保健福祉部疾病管理本部は本日、中東呼吸器症候群コロナウィルス (MERS-CoV) 確診患者と濃厚接触のあった 44 歳男性が、実は既に 26 日に中国に入学していたと発表した。

この韓国 MERS-CoV 疑い例の父親は、韓国で 3 番目に感染が確診された患者であり、その姉は第 4 の患者として確診されていたが、本人は自宅隔離の感染疑いでありながら許可も得ずに他国へと出国してしまった。南韓の MERS-CoV 防疫体制上の問題がまた浮き彫りにされた。

韓国聯合新聞通信社は、韓国保健当局が、前述の事実を確認後、國際保健規則に基づき、世界保健機關西太平洋地域事務局 (WPRO) 及び中國大陸の保健当局に通報を入れていることを指摘した。

前述の措置を通じて、既に中國大陸に入学してしまった MERS-CoV 疑い例に対して患者の診断と治療措置が撮られると同時に、南韓で彼が接触した人たちのフォローアップまたは隔離觀察がなされている。

この他、韓国疾病管理本部は、更に 2 名の MERS-CoV 確診患者が見つかっているが、この 2 人は、韓国初の患者に接触していた人たちで、これで韓国の患者は 7 名となった。

<http://www.cna.com.tw/news/firstnews/201505280038-1.aspx>

..... 以下は中国語原文

MERS 疑似患者出境赴陸 韓防疫現漏洞

中央通訊社 www.cna.com.tw 2015-05-28 09:39

(中央社記者姜遠珍首爾 28 日專電) 南韓保健福祉部疾病管理本部今天表示，一名與中東呼吸器症候群冠狀病毒 (MERS-CoV) 確診患者有過密切接觸的 44 歳男子，已於 26 日進入中國大陸。這名南韓 MERS-CoV 疑似患者的父親是南韓第 3 名 MERS-CoV 確診感染者、他的姊姊是第 4 名確診感染者，讓這名自家隔離的疑似患者擅自出境前往他國，再次顯示南韓對 MERS-CoV 的防疫出現漏洞。

南韓聯合新聞通訊社指出，南韓保健當局查證前述事實後，已依據國際保健規則將此通報了世界衛生組織西太平洋地區辦事處及中國大陸保健當局。

透過前述措施，已對入境中國大陸的前述 MERS-CoV 疑似患者採取診斷及治療措施，同時，在南韓與他接觸過的人士也被追蹤調查或隔離觀察。

另外，南韓疾病管理本部表示，又出現 2 名 MERS-CoV 確診患者，他們是曾與南韓第一名確診患者接觸過的人士，目前南韓 MERS-CoV 確診患者已增至 7 人。